

■2月、【KIDSプログラム 飛び出せ、舞台へ!!】の子どもたちも加わって、明石と神戸で「雪わたり」を公演。じっとしてられない子、大きな声が出せない子、下ばかり向いてる恥ずかしがりやさんに照れ屋さん、皆、いろいろだけど、音楽にのせて大きな声で「雨にも負けず」を力強く群読。真剣に取り組む子どもたちの姿は、なかなかの感動ものでした。また3月～7月の【わくわくワークショップ】では「おおきなかぶ」を子どもたちが発表、自分たちで振り付けたダンスも披露。最後は恒例のスイカ割りで盛り上がりました。でも、子どもたちを指導するって、ホント難しい!! 毎回の事ながら、悪戦苦闘の私たちです。でも、しんどい稽古を乗り越えて舞台上に立った喜びや経験が、ほんの少しでも子どもたちの成長に役立ったなら、こんなに嬉しいことはありません。やっぱり、しんどうてもがんばろっ!!

■壺井榮没後 50年の今年4月、瀬戸内国際芸術祭として「大根の葉ーしあわせの記憶ー」を小豆島・中山農村歌舞伎舞台で劇団初の野外公演を行いました。何が大変って、変わりやすい春の天気!! なんせ野外公演ですから。こうなったら“一念岩をも通す”の信念で「晴れる!!」と思ひ込むしかないわけで、「晴れる!!晴れる!!」と連呼していたら、なんとナント見事雨を回避。一日目は絶好の晴天。緑の風、小鳥のさえずり、舞台上に差し込む夕暮れの光、闇が会場を優しく包み、天空高くお月様にお星さま…なんという設定!! 豊かな小豆島の自然に後押しされての好演となりました。二日目は雨こそ降りませんでした、強風も強風、大強風!! でも、お客様は一人も帰ることなく強風吹きさす中、カイロを手にじっと舞台に見入って下さいましたよ～。オマケに、12月に小豆島での再演が決定!! これまたスゴイ朗報です! もう、スゴイスゴイ!!の道化座初野外公演でした。やはり、信じる者は救われるのかな～? ただの思ひ込みの強さだけが、今の道化座を引っ張ってる感じではありますが(笑)。今回、道化座を招聘してくださった芸術祭の皆さま、お忙しい中を小豆島の村人役でご出演下さった塩田町長さま、惜しみないご協力を下さった中山歌舞伎舞台保存会の皆さまはじめ、寒い中、ご観劇下さった皆さまに心からの感謝を申し上げます。12月小豆島での再演、頑張るぞお!!

■またまた、小豆島からの朗報!! 壺井榮50回忌記念事業の一環として、なんとナント劇団道化座「大根の葉ーしあわせの記憶ー」脚本の書籍化が決定!! それもちよっと変わった企画で、道化座の舞台を彷彿とさせる躍動感のある書籍だそうですよ。本から音声が聞こえたり、私たちが飛び出してきたりして?……まあ、そんなことはないでしょうが、どんな書籍になるのか、今から楽しみです。ちなみに、事業の一つとして本の新装丁の展示会が下記日程で開催され、道化座の書籍の装丁も紹介されるそうです。ぜひ、秋の行楽シーズンに小豆島を訪ねて下さいね～。

★「壺井榮の唄」壺井榮の本の新装丁の展示会★

期間：2016年10月1日～10月31日

会場：小豆島 岬の分教場

主催：二十四の瞳映画村

お問い合わせ：小豆島町社会教育課

TEL0879-82-7015

■7月には昨年新作「ともちゃんち」を大阪・寝屋川で高校公演。「ネコたちの会話がカワイくて、その後のともちゃんとおばあちゃんとの会話をすごくほほえましかったです。一番心に響いたのは、おばあちゃんが反抗期のともちゃんに必死に思いを伝えるシーンで泣きました。自分も反抗しているときもあるので(心に)染みました。大人になったともちゃんの家族が幸せそうで楽しかったです。ですが、おばあちゃんが認知症になってベットでねたっきりで、すごく悲しくなりともちゃんがおばあちゃんを家で介護すると決心するシーンでまた泣いてしまいました。最後におばあちゃんが『生きてよかったあ』というシーンで、一気に涙があふれました。」との感想文。わあ～、3回も泣いてくれたのですね。嬉しい!! 担当の先生からも「生徒に気づかれぬ様に3回泣いたという教員も現れました。」とのご報告も。「名作ですねえ!!」と連呼して下さった担当の先生が「この素晴らしい舞台が1人でも多くの方々にご覧いただけることをお祈り申し上げます。」ですって。ホント、有り難いですね～!! で、来年の再演が決定しましたよ。「名作」か「迷作」か? ぜひご高覧を!!

★「ともちゃんち」再演決定!!★

2017年9月15日(金)

兵庫県芸術文化センター阪急中ホール

■6月より文化庁派遣事業として県立姫路北高校(定時制)の演劇部が秋に上演する創作劇の指導に訪問。たった三回という限られた時間で、どれほど役に立てるのか、指導する力量が問われます。でも、これがなかなか楽しいのです。初回訪問時、校門にズラリと並んで出迎えてくれた生徒たち。皆、昼間働いての学校通い。年齢もまちまち。でも、熱心に演劇に取り組む姿から、彼や彼女たちの心深い優しさがひしひしと伝わってきます。満たされない思いが芝居への情熱をかき立てるのか、それは我が身とも重なり、もうもう堪らなく愛おしくなります。口汚くも「ええかい、いくぞー!!」なんて叫んだら、すかさず「ハーイ!!」なんて返ってきたりして、嬉しさ余って2回目は4時間ぶつ通しの稽古となりました。お芝居でこんな出会いがあるなんて、最高に幸せです!!

≪ 2016年1月～8月 劇団道化座の活動 ≫

2月 7日「雪わたり」	明石市立市民会館中ホール
11日「雪わたり」	神戸市立灘区民ホール
3月 19日 わくわくワークショップ	神戸：【IWAYA】スタジオ
神戸・明石クラス開始	明石：勤労福祉会館
4月 15日「大根の葉	瀬戸内国際芸術祭公演
16日 -しあわせの記憶-	小豆島・中山農村歌舞伎舞台
26日「うんとこどっこいネズミ」	加古川市立平岡小学校公演
5月 26日「おはなし劇場」	猪名川町立白金小学校公演
6月 2日「おはなし劇場」	南あわじ市立阿万小学校公演
3日「おはなし劇場」	姫路市立峰相小学校公演
7日「スーホの白い馬」	高砂市立阿弥陀小学校公演
8日「スーホの白い馬」	播磨町立蓮池小学校公演
25日 文化庁派遣事業	兵庫県立姫路北高校演劇部
7月 12日「ともちゃんち」	大阪市立鶴見商業高校公演
	会場：寝屋川市立市民会館
23日 わくわくワークショップ	神戸：【IWAYA】スタジオ
24日 神戸・明石クラス発表会	明石：勤労福祉会館
8月 3日 文化庁派遣事業	兵庫県立姫路北高校演劇部